毛呂山町立光山小学校学校だより

令和7年1月7日発行 第11号

## ひまわり



【学校教育目標】○心豊かな子○進んで学ぶ子○たくましい子 ~今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校~

【1月生活目標】「 場を清める 」

文責 前田 伸吾



保護者の皆様、地域の皆様、よい新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。 本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、新しい年の1月を迎えました。皆様の今年の「初夢」はどのようなものだったでしょうか。「初夢」とは、諸説ありますが、最近では元日から2日かけてみるものをさすようです。新年になって初めてみるものということでよいと思います。昔から初夢は、その内容によって1年を占うと言われています。その中でも良い夢というと江戸時代から「一富士(いちふじ)、二鷹(にたか)、三茄子(さんなすび)」と言われています。もっとも、これも江戸幕府を開いた徳川家康の縁の地である駿河国(今の静岡県)の名産をあげたという説や家康自身の好物という説もあるようです。そして、だれもが良い夢をみられるようにと七福神が乗った宝船の絵を枕の下に入れて寝るという風習は、江戸時代から始まったようです。

新しい年が来ると「今年こそは」と頭の中で夢を描きます。それは、希望や目標などになるのだと思います。初詣に行き、願い事としてお参りする人もいるのではないでしょうか。そういうことをするのも、良いことだと思います。ゆったりとした気持ちで新年を迎え、今年の目標を考え、まとめておくことはとても大切なことです。子供たちも、それぞれ目標を立てたことでしょう。「将来はプロのサッカー選手になりたい」と考え、そのために今年は体力づくりに力を入れようと思い、家の人と毎朝ジョギングを始めたり、「医者になって、病気の人を助けたい」と考え、今まで以上に勉強を頑張ろうと人体関係の本を読み始めたりするなど、さっそく行動に移した人もいるのではないでしょうか。夢や目標は、ただ描いただけでなく、やれるところから実際に行動を始めることが大切だと思います。自分の夢や希望、目標などを決め、それを思い描き、そのために今は何をやるのか考え、はっきりさせて実行するということが大切です。

今年みた初夢を、また希望や目標をじっくりと考え、実現に向けた第一歩を踏みだせる 令和7 (2025) 年であってほしいと願っています。 子供たちの成長は、学校だけでなく、家庭や地域の方々とお互いが協力し、合って進めた先にあるものだと思います。本校の学校教育目標である・「心豊かな子」すすんで学ぶ子 たくましい子」を皆様とともに育んで・

いきたいと思います。これまで同様、今年もご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。最後に私の今年の抱負を漢字一文字にしてみました。

「清」です。「清心事達」の精神でチャレンジして、事を達成したいと思います。

## スクール・サポーター着任のお知らせ

年末の通知文書にてお知らせしておりましたが、本日より、埼玉県警察本部生活安全部少年課の少年サポートセンターより、スクール・サポーター2名が着任いたしましたのでご報告いたします。西村昌恵さんと清水鉄男さんです。この取組は、教職員とスクール・サポーターが連携して校内外の巡回及び児童生徒・保護者等との相談や指導を行うことで、学校の児童生徒指導に係る教育機能を向上させることを目的としています。保護者の皆様とともに教職員一丸となって、一人一人が尊重され、安心・安全な居場所となるよう、全力で児童の笑顔を守っていきます。ご理解ご協力をお願いいたします。